

団体情報	
団体番号	2
団体名	準硬式野球部
所属人数（前年度）	42

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 野球を通して、人間形成に勤しむ。
	活動内容	Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 本部は、島根大学の代表として中四国地区準硬式野球連盟に所属し、学生主体の運営を行っています。昨年度は週3日の練習に加え、鳥取大学や岡山大学医学部といった近隣大学との定期的な練習試合を通じ、競技力の向上とチームワークの強化に励みました。指導者が常駐しない環境下で、学生自らが練習メニューの考案や試合のブッキングを行い、自律的な組織運営を実践しています。また、春季・秋季リーグ戦においては、島根・鳥取のみならず岡山（倉敷）などの遠征試合にも積極的に参加し、心身の成長を図りました。 ②社会や地域貢献活動 日頃より活動の場を提供していただいている地域社会への貢献を重視しています。松江市営球場や出雲ドーム等の公共施設を利用する際は、感謝の意を込めて、利用後の丁寧なグラウンド整備に加え、施設周辺のゴミ拾いや清掃活動を部員全員で徹底して行っています。これらの活動を通じ、地域の方々に愛される部活動を目指すとともに、スポーツマンとしての公共マナーの定着に努めています。また、遠征先や試合会場においても、島根大学の学生として誠実な振る舞いを心がけ、地域間のスポーツ交流の促進に寄与しました。 ③その他アピールできること 本部は学生の自主性を尊重し、部費の範囲内でやり繰りを行っています。昨今の物価高騰に伴う野球用具（ボール、ヘルメット、キャッチャー防具等）の更新費用や、リーグ戦遠征における移動・宿泊費の負担増が、学生個人の経済的負担を圧迫している現状があります。主将を中心に、備品の修繕や効率的な運営に努めてはおりますが、安全かつ健全な活動を継続し、さらなる高み（リーグ上位進出）を目指すためには、公的な支援や皆様からの温かいご協力が不可欠です。次世代の部員たちが、経済的理由でプレーを断念することなく競技に打ち込める環境を整えるため、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。 

		II. 活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。） 2025年度 春季中四国地区準硬式野球リーグ戦 4 位 2025年度 中国五大学生競技大会 2 位 2025年度 秋季中四国地区準硬式野球リーグ戦 2 部：3 位
--	--	--

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥19,790	
		入部(会)金	¥0	円／人（年額）
		部(会)費	¥0	円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥57,000	
		活動・イベント収入	¥0	
		寄付金	¥7,800	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥0	
		収入合計	¥84,590	
	支出	備品等購入費	¥355,254	
		施設等利用料	¥326,588	
		大会等参加費	¥214,000	
		広報活動費	¥7,000	
		交際費	¥0	
		交通費	¥0	
		その他	¥119,760	
		支出合計	¥1,022,602	
	差引収支		(¥938,012)	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	学内グラウンドの環境整備をお願いいたします。現在、グラウンドの凹凸や雑草が目立つ状態となっており、イレギュラーバウンド等によるケガのリスクがあるほか、十分な練習メニューをこなす上での障害となっています。学生の人力による維持管理には限界があります。学生が安全かつ質の高い練習に打ち込めるよう、大学主導での本格的なグラウンド改修や定期的なメンテナンスに向けたご支援を強く要望いたします。
	学外の団体等への要望	地域公共施設（野球場）の学生団体向け利用料金の減免、または優先予約枠の設定を希望いたします。日頃より地域の球場を利用させていただき大変感謝しておりますが、学生の限られた予算内で定期的に施設を確保することが難しい場合があります。地域に根ざした大学スポーツの振興という観点から、学生がより利用しやすい制度づくりをご検討いただけますと幸いです。

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。